

福井市財政計画（令和 7 年度） 取組状況一覧表

2つの目標

1) 収支均衡した財政構造の継続

取組内容	達成状況	実施内容
当初予算に財政調整基金及び減債基金を繰り入れない	○達成	財政調整としての令和 7 年度当初予算 繰入額 0 円 ※減債基金は、令和 5 年度及び 6 年度に臨時財政対策債償還基金費として普通交付税の前倒し交付があり、減債基金に積み立てたものを臨時財政対策債の償還に充てるための繰入あり（繰入額 3.7 億円） 【R6 末残高見込】 財政調整基金 39.05 億円 減債基金 7.92 億円

2) 計画最終年度（令和 8 年度）の財政調整基金残高 50 億円以上

取組内容	達成状況	実施内容
令和 6 年度末 財政調整基金残高推計 36 億円	○達成	令和 6 年度末残高見込額 39.05 億円

6つの取組

①事業費の縮減

i)事務事業の見直し

取組項目	R7 当初予算での対応状況
R7 当初予算における 物件費・補助費 一般財源額の縮減	物価高騰等の影響により物件費・補助費の増 一般財源額 158.6 億円(前年度比 4.6 億円 増) 〔主な増加理由〕 ■物件費 ・職員用PCリースに係る経費 0.9 億円 増 ・固定資産評価事務経費 0.7 億円 増 ・ごみ収集運搬資源化事業 0.6 億円 増 ・道路台帳整備費 0.6 億円 増 ■補助費 ・広域圏清掃センター共同処理負担金 0.5 億円 増 ・県都にぎわい創生推進事業 0.3 億円 増

ii)補助金の見直し

取組項目	R7 当初予算での対応状況
補助金の見直し	各所属を通じて対象団体から聴き取りを行うなど、丁寧に状況把握を行い、R7 当初予算は以下のとおりとした。 ■増額 7 件 理由：人件費及び補助基準単価見直し等による増 ■減額 12 件 理由：対象団体の解散及び事業実績による減

iii)繰出金等の見直し

取組項目	R7 当初予算での対応状況
下水道事業会計 への繰出金算定 基準の見直し	雨水処理施設建設費用分を一括から分割 にした手法を継続 R7 予算額 32 億円（前年度比 1 億円増） 理由：加茂河原ポンプ場完成に伴う 雨水比率の見直し

iv)その他

取組項目	R7 当初予算での対応状況
情報システム 関連経費の削減	・福井市総合行政システム(システム 291) 本体契約金額 第1～3期(H22～R6) 運用平均額 7.7 億円 第4期(R7～11)運用平均見込額 9.7 億円 理由：サーバ等の機器の高騰 及び 人件費等の上昇 ・自治体情報システム標準化事業 R7 当初予算 5.9 億円
借地料の見直し	R7 当初予算の借地料 5.9 億円 (前年度比 0.2 億円 減)

②総人件費の削減

i) 職員体制の見直し

取組項目	R7 当初予算での対応状況
職員数の適正化	R7 職員計画値 2,262 名（前年度比 6 名 減） 《参考》 会計年度任用職員数（一般会計） R7 2,109 名（前年度比 591 名 増） 理由：参議院選挙及び国勢調査の実施見込による増（600 名）
働き方改革の取組推進	テレワーク及び朝型勤務の推進 実施済

ii) 給与体制の見直し

取組項目	R7 当初予算での対応状況
各種手当の水準の維持	・ 地域手当 1% ずつ逡減 《参考》 R6:3%、R7:2%、R8~:1% ・ 扶養手当 配偶者に係る手当を減額・廃止し、 子に係る手当を引上げ ※いずれも R6 人事院勧告による対応

③施設管理経費の縮減

取組項目	R7 当初予算での対応状況
公共施設等総合管理計画に基づき施設管理経費の縮減	施設再編を進めるための予算を計上 《主な事業》 ・ 市営住宅解体事業 2.2 億円 ・ 旧福井市文化会館解体事業 1.1 億円 ・ 旧和貴苑東棟解体事業 0.3 億円 ※施設マネジメントアクションプランの進捗状況は資料 3-2

④投資的経費の抑制

取組項目	R7 当初予算での対応状況
実施計画以外の事業費の抑制	R7 当初予算 実施計画事業以外の普通建設事業費の一般財源額 6.4 億円 （前年度比 2.0 億円 増） 理由：公共施設等総合管理基金の繰入額の減 基金繰入額 R6:3.0 億円、R7:0.5 億円 《参考》 R7 当初予算の普通建設事業費 249 億円 （前年度比 34 億円 増）

⑤公債費の縮減

取組項目	R7 当初予算での対応状況
交付税措置のない市債の新規借入額の抑制	交付税措置のない市債の新規借入額 R7 予算額 31.5 億円（前年度比 6.8 億円 減） 《参考》 ・ 交付税措置のある市債の新規借入額 R7 予算額 135.2 億円（前年度比 31.4 億円 増） ・ 市民一人当たりの市債現在高 R7 見込額 57.6 万円（前年度比 1.8 万円 増）

⑥歳入の確保

取組項目	R7 当初予算での対応状況
市税収入の確保	収納率の維持 市税収納率見込（現年度課税分）99.5% （前年度比 同）
使用料の見直し	施設使用料高齢者減免の見直し 保留 （物価高騰による市民生活への影響を考慮）
財産収入の確保	・ 財産貸付料収入 土地貸付 66 百万円（前年度比 4 百万円 増） 建物貸付 22 百万円（前年度比 1 百万円 増） ・ 財産売却収入 不動産売却 18 百万円（前年度比 3 百万円 増） 物品売払 15 百万円（前年度比 11 百万円 減）

⑥歳入の確保（つづき）

取組項目	R7 当初予算での対応状況
その他の収入の確保 （ふるさと納税、クラウドファンディングの推進など）	・ ふるさと納税寄附見込額 10 億円 （前年度比 1 億円 増） ・ 企業版ふるさと納税見込額 0.5 億円 （前年度比 同） ・ 地域の夢を叶える未来づくり創造事業や、足羽川桜並木長寿命化事業などの財源にクラウドファンディング活用 R7 収入見込額 計 0.3 億円 （前年度比 0.1 億円 増） ・ 【新】ふるさと納税返礼品生産強化支援事業 ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングにより資金を調達し、魅力的な返礼品開発や生産体制拡充等に係る設備投資を支援
収益事業収入の増額 （競輪特別会計からの繰入金）	R7 当初予算の競輪特別会計繰入金 1 億円 （前年度比 同） ※老朽化した競輪施設の改修を R6～R8 に実施する計画